

みずほCustomer Desk Report 2020/01/14号 (As of 2020/01/10)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.55
TKY 9:00AM	109.50	1.1110	121.65	1.3067	0.6855
SYD-NY High	109.69	1.1129	121.83	1.3098	0.6910
SYD-NY Low	109.43	1.1086	121.54	1.3043	0.6851
NY 5:00 PM	109.50	1.1121	121.78	1.3073	0.6899
NY DOW	28,823.77	▲133.13	日本2年債	-0.1400	▲1.00bp
NASDAQ	9,178.86	▲24.56	日本10年債	0.0000	0.00bp
S&P	3,265.35	▲9.35	米国2年債	1.5691	▲0.93bp
日経平均	23,850.57	110.70	米国5年債	1.6324	▲1.82bp
TOPIX	1,735.16	6.11	米国10年債	1.8187	▲3.50bp
シカゴ日経先物	23,695	▲75	独10年債	-0.2380	▲1.70bp
ロンドンFT	7,587.85	▲10.27	英10年債	0.7670	▲5.10bp
DAX	13,483.31	▲11.75	豪10年債	1.2440	1.35bp
ハンセン指数	28,638.20	77.20	USDJPY 1M Vol	4.80	▲0.05%
上海総合	3,092.291	▲2.59	USDJPY 3M Vol	5.15	▲0.14%
NY金	1,560.10	5.80	USDJPY 6M Vol	5.46	▲0.14%
WTI	59.04	▲0.52	USDJPY 1M 25RR	-0.95	Yen Call Over
CRB指数	184.13	0.57	EURJPY 3M Vol	5.65	▲0.08%
ドルインデックス	97.36	▲0.09	EURJPY 6M Vol	6.54	0.39%

アジア	東京時間のドル円は109.50レベルでオープン。中東の地政学リスク後退を背景にしたリスクオン地合いで日経平均株価が続伸し、ドル円は年初来高値を更新して109.61まで上昇。ただ米12月雇用統計発表を控えていることから狭いレンジでの推移となり、109.58レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.58レベルでオープン。米12月雇用統計の発表を控えて全体的に小動きだったが、上振れ期待からドル買いがやや優勢となり、109.64レベルでNYに渡った。ポンドは、1.2997レベルでオープン。昨日は、カーニー英中銀総裁が、英金融政策について「16年8月に導入した600億ポンドの少なくとも2倍購入する余地がある」、「従来型と非従来型の手段を合わせた政策余力は、危機前の緩和サイクルにおける2.5%ポンド前後の利下げに相当する」と、ハト派姿勢を強調し、ポンド売りを誘ったが、本日は、英中銀のテレルロ委員が、「英国はEUとの密度の濃い自由貿易協定に向けて前進するほか、最近の世界経済を巡る不透明感が急速に解消することが想定されている」と、幼派的な見方を示したことから、1.3088まで買われ、1.3086レベルでNYに渡った。(ポンド=トルラー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	海外時間のドル円は、米12月雇用統計発表を前に小幅レンジ内での推移となり、109.64レベルでNYオープン。朝方、雇用統計直前に結果への期待感から109.69まで上昇する場面も見られたが、非農業部門雇用者数が前月差+145Kと市場予想(同+160K)対比で弱含み、平均時給前年比も+2.9%と2018年9月以降の低水準となると、ドル売りが優勢となり109.51レベルまで下落。その後、失業者数の減少や就業者数の増加、就職活動を諦めた人や意図せざるパートタイム労働者を含む広義失業率が6.7%と1994年以降での最低水準となったことなどを材料に再び109.69まで買い戻されたが、ダウ平均が節目の29,000ドルを付けて利食い売りの動きも出る中で、ドル円も連れ安となり109.43まで反落。じりじりと低下していた米金利も、ドル円の重石となった。その後は、週末を控え下落幅を調整する動きとなり109.50レベルでクロス。一方、ユーロも海外時間ではイベント前のレンジ相場。1.1098レベルでNYオープン後、雇用統計直後のドル売りに伴い1.1114レベルまで上昇後、反落して安値1.1087を付けた。雇用統計消化後は、米株下落、米金利低下を背景にドル売りが優勢となり、日中高値1.1129まで上昇した後、レンジ取引となり、1.1121レベルでのクロス。本日、ムニッヒン米財務長官とポペオ米國務長官により、米国によるイランへの金属輸出や同国高官を対象とした追加制裁が発表されたが、材料視されなかった。

【ドル円相場】



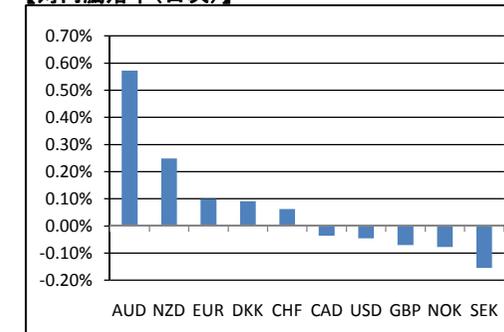
【ユーロ円相場】



【ポンド相場】



【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

みずほCustomer Desk Report 2020/01/14号(As of 2020/01/13)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	-
TKY 9:00AM	109.55	1.1117	121.79	1.3044	0.6900
SYD-NY High	109.95	1.1147	122.48	1.3045	0.6919
SYD-NY Low	109.50	1.1112	121.78	1.2961	0.6892
NY 5:00 PM	109.94	1.1133	122.43	1.2987	0.6903
NY DOW	28,907.05	83.28	日本2年債	-	-
NASDAQ	9,273.93	95.07	日本10年債	-	-
S&P	3,288.13	22.78	米国2年債	1.5873	1.82bp
日経平均	-	-	米国5年債	1.6503	1.80bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.8468	2.80bp
シゴ日経先物	23,955.00	260.00	独10年債	-0.1970	4.10bp
ロンドンFT	7,617.60	29.75	英10年債	0.7480	▲1.90bp
DAX	13,451.52	▲31.79	豪10年債	1.2050	▲3.90bp
ハンセン指数	28,954.94	316.74	USDJPY 1M Vol	4.85	0.05%
上海総合	3,115.57	23.28	USDJPY 3M Vol	5.13	▲0.03%
NY金	1,550.60	▲9.50	USDJPY 6M Vol	5.50	0.04%
WTI	58.08	▲0.96	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	183.01	▲1.12	EURJPY 3M Vol	5.63	▲0.02%
ドルインデックス	97.37	0.02	EURJPY 6M Vol	5.90	▲0.64%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月10日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	11月 0.9%	0.4%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	12月 145k	160k
	22:30	米 失業率	12月 3.5%	3.5%
	22:30	米 平均時給(前月比)	12月 0.1%	0.3%
	22:30	米 平均時給(前年比)	12月 2.9%	3.1%
1月13日	18:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	11月 -1.2%/-1.6%	0%/-1.3%
	18:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	11月 -1.7%/-2%	-0.2%/-1.6%

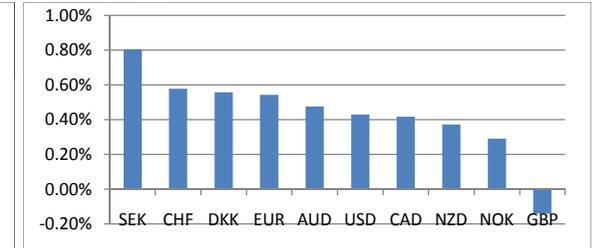
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月14日	17:30	欧 メルシュECB専務理事 講演	-	-
	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	12月 0.3%/2.4%	0.3%/2.1%
	23:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
1月15日	03:00	中 輸出/輸入(前年比)	12月 2.9%/9.6%	-1.3%/0.3%
		中 貿易収支	12月 \$45.70b	\$38.73b
		米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 結局はレンジ内

昨年に続き、波乱の幕開けとなったドル円相場。今年初のテーマは「中東」であり、イラン革命防衛隊の特殊部隊であるコッズ部隊のソレイマニ司令官が暗殺されたとの報道にドル円は107.65円まで値を下げた。大袈裟なメディアでは第三次世界大戦などというワードも使われていたが、トランプ米大統領がイランへの更なる軍事力の行使をしないという方針を示すと109円台まで値を戻した。

昨年末は11月1日の107.89円を下値にその後は年末まで108.00-110.00円の狭いレンジ内での推移。今年に入り、年始の波乱のマーケットに最小幅の続いたここ2年間から脱却かと思われたものの、結局のところレンジ内に戻ってきたかという印象である。もちろん、不透明感が完全に払拭されたわけではなく中東関連のヘッドラインには注視すべき環境ではあるが、年始からの下落分を一夜で全戻しといった展開を目の当たりにしたマーケット参加者が大きなドル売り円買いを仕掛けるとも考えがたい。

また、中東に目が行きがちであるが昨年の中心テーマであった「米中」には今年も目を向けなければならない。大統領選を控えるトランプ大統領としては株価上昇の流れは今年も維持したいというのが本音だろう。今週15日には米中第一段階の合意署名が控えているが、上述の通り株価上昇の流れを維持したい中で今さらネガティブサプライズも想定しがたい。このような点を勘案すると、当面は108.00-110.00円のレンジでの推移が継続すると考えているもののポジティブ材料による上振れリスクを警戒したい。(小野崎順基)

東京	アジア時間のドル円は109.59レベルでオープン。イン情勢に一服感が見られる中、アジア人民元相場が昨年7月以来、約半年ぶりに6.9の台を上回る元高(USD/CNHは下落)が進むなど、今週15日の米中フェーズ1合意署名を控え、リスクセクターの改善が一段と進み、円売り優勢相場が継続。ドル円は109.60近辺での底堅い値動きが続き、109.63レベルで海外市場に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.63レベルでオープン。アジア時間を引き継ぎ、特段材料が見られないなか、15日に米中第一段階合意署名を控え、リスクのドル買い・円売り優勢相場が続いた。12月高値の109.73を上抜けると109.93まで上昇し、109.89レベルでNYへ渡った。ポンドは、1.3029レベルでオープン。昨夜に、英中銀金融政策委員のプリル氏が英紙FTとのインタビューで、国内経済指標に早期かつ著しい改善が見られない限りは今月30日の政策会合で利下げに票を投じるとの考えを示したことを受け、欧州時間に入るとポンド売りが優勢となった。その後、英11月度鉱工業生産と製造業生産がそれぞれ前月に比べて-1.2%と-1.7%と、市場予想を下回ったことが、ポンド売りを加速させ、正午前に1.2961まで下落した。1.2978レベルでNYに渡った。(ロンドン時間00:53 144 179 マルヒル)
ニューヨーク	ドル円は、海外時間に、今週15日に控える米中第一段階合意署名を前に、リスクのドル買いを背景に109.93レベルまで上昇後、109.89レベルでNYオープン。イン情勢を巡る懸念が一服していることもあり、109.90近辺での底堅い動きが継続。また米中合意署名を前に、米国が中国を通貨操作国の指定から外す計画との関係筋の話も伝わり、株式市場が本日の高値を付ける中でドル円も本日高値となる109.95を付ける。心理的節目となる110円台乗せをうかがうも、オプション絡みの厚い売りもあり、上抜けることはできず、その後は様子見地合いとなり狭いレンジで推移し、109.94レベルでNYクロス。一方、ユーロドルは、海外時間でドル買いから1.1115レベルまで下落した後、1.1125レベルでNYオープン。やや材料には乏しい中、独債金利上昇に連れてユーロ買いが優勢となり、1.1147をつけた後、ドル売り一巡後はユーロドルは上値を重くし、1.1133レベルでNYクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小野崎・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア

ブル	ベア
13	7